みんなのスペース

皆さんから寄せられたお便りや作品を紹介します。「広報やまだ」の感想などもお寄せください。

鮭まつり

師走の風物詩、織笠川の鮭まつりが震災などで途絶えていましたが、12月9日、織笠河川公園を会場に「山田の鮭大漁祈願まつり」が開催されうれしく思いました。天候にも恵まれ、会場には食堂、野菜や魚コーナーなどがあり買う人たちでにぎわっていました。生け簀には威勢よく泳ぎまわる鮭、のんびり泳ぐ鮭あり。目前で眺めながら、人間とおなじ性をもっていることを感じました。

食堂で甘酒とハラコうどんをおいしく食べながら、婦人部の皆さまが働いている姿をみて、過去となった活動をなつかしく思った。大橋を歩きながら、凪のよい山田湾にぽっかり浮いて見える大島と小島を眺め、震災で海の環境が変わっても、ふるさとを忘れないで来年も遡上してくるようにと、橋上からつぶやきました。

菊地　サカヱ（織笠・77）

あわび漁

寒い北風の吹く師走。いつもなら盛漁期なのにはかどらない秋サケ漁。海流の変化か、津波による海の地形の変化かも知れない。そんな中で唯一の救いは、今盛んなアワビ漁。ことしは割合と豊漁に近いようだ、年の瀬を迎える漁家のボーナスと言っても良いだろう。でも気温氷点下の海へ、夜の明けやらない内に出漁して7時操業開始のサイレンの合図から10時まで長い竿をあやつり1本カギで一つ一つ採る作業。腕のいい人と悪い人を比べれば雲泥の差がある。

魚市場の集荷場に着くまでは自分が大漁の方かな、などと自己満足で来てみれば、他の人の大漁を見て聞いてびっくり仰天。でも他人の大漁より自分の漁が大漁と自分を和ませて帰宅し、そろっと伝票を母ちゃんに渡して次回の開口にはどこの漁場にしようか。大沢川はいいべぇか、隠し畑かと、計画を練り一杯晩酌を楽しんで床に入る。お休みなさい。

西舘　隆（船越・?）

大杉神社神輿会から募金へのお礼

大杉神社神輿会では、大杉神社の神輿修復を行うために寄付を募ってまいりました。皆さんが震災で大変な中でありながら、205万4,150円（12月19日時点）の温かいご支援をいただきました。感謝申し上げます。１年でも早く本当の山田の祭りを行えるように皆さんのお力添えを糧に頑張ってまいります。今後とも見守っていただければ幸いです。

大杉神社神輿会会長　上林善博

わたしの一枚

渡磯海岸での鮑漁①

11月25日に渡磯海岸にてアワビ漁を撮影しました。

幕の内弁当（船越・24）

渡磯海岸での鮑漁②

作品を募集中！

イラスト　写真　文芸　投書

◆投稿規定　▶住所、氏名、年齢、電話番号を明記し、ペンネーム・匿名での掲載を希望する方はその旨を付け加えてください▶営利・政治的活動を目的としたものや特定の個人・団体をひぼう・中傷するものは掲載しません▶400字を超える投書は添削することがあります▶写真は町内で撮影したもので、１枚（プリントまたはデータ）にタイトル、コメント（30字程度）を添えて、郵送、持参またはEメール（info@town.yamad　a.iwate.jp）で応募ください。

◆あて先・問い合わせ　〒028-1392（住所不要）山田町役場総務課情報係（内線417）へどうぞ。

やまだ文芸広場

大根を抜きたる穴につまづきて
五体感覚鈍くなりけり

幾除夜の百と八つの鐘をきき
我の煩悩静まりかえる

内舘　洋一（飯岡・69）

笑で初まり、
笑で健康に気を付け一笑懸命

佐藤　啓子（山田・?）